

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成 24 年度 当初予算額	平成 23 年度 6月現計予算額	差引増減額	内 容
5 心豊かな児童生徒育成 推進事業費 重点事業・新規事業 3	千円 603,245	千円 594,310	千円 8,935	1 生徒指導推進協議会費 133 千円 (158 千円) 生徒指導上の諸問題の未然防止のための対応の在り方を協議する。 協議会 委員 13 人、年 3 回 いじめ相談機関等連絡会 8 機関 11 人、年 1 回 2 地域協働生徒指導推進事業費 1,537 千円 (744 千円) 生徒が社会性を身に付け、自立した若者に成長するため、地域が一体となって「育てる生徒指導」を実践する。 3 スクールカウンセラー設置事業費 国庫 1/3 594,375 千円 (585,308 千円) 児童生徒の問題行動等を未然に防止し、その健全な育成を図るため、児童生徒・保護者または教員への相談等にあたる「こころの専門家」であるスクールカウンセラーを配置する。 また、学校でのカウンセリング経験の少ないスクールカウンセラーへの適切な指導・助言及び緊急支援の対応のため、スーパーバイザーを配置する。 配置：小 学 校 173 人 4校に1人程度の拠点校配置 中 学 校 304 人 全校配置を継続 高等学校 30 人 スーパーバイザー 3 人 (新規) 4 不登校対策実践研究事業費 国庫 10/10 7,200 千円 (8,100 千円) 不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応など、児童生徒の支援を行うための効果的な取組について調査研究を行う。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>再掲</p> <p>《別に、教職員配置の充実》</p> <p>○小・中学校児童生徒支援対応教員 164 人 不登校指導対応始め学習指導上、生徒指導上及び進路指導上特別な注意が必要な児童生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別な指導が行われる学校に教員を配置する。</p> <p>○学級運営等改善対応非常勤講師 60 人 いわゆる「学級崩壊」などの指導困難な学級について、経験豊かな教員を非常勤講師として配置し、複数の教員によるきめ細かな指導を行う。</p> <p>《地域自殺対策緊急強化事業》 【P.22 参照】 ・高等学校心の健康づくり推進員派遣事業 22,461 千円</p> <p>《緊急雇用創出事業基金事業》 【P.22 参照】 ・ネットパトロール事業 11,960 千円</p> </div>				

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成 24 年度 当 初 予 算 額	平成 23 年度 6 月 現 計 予 算 額	差 引 増 減 額	内 容
6 キャリア教育推進事業費 <u>重点事業・新規事業 4</u>	千円 49,380	千円 58,376	千円 △8,996	社会問題化している正規雇用には就かない若者が増加しており、その対策として、社会人、職業人としての基本的な資質や能力を身につけさせるため、小、中、高、特の発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進する。 小 学 校 全市町村でのモノづくり体験 中 学 校 全公立中学校での職場体験 高 等 学 校 全県立高校でのインターンシップの実施 特別支援学校 就労等の体験 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 再掲 《緊急雇用創出事業基金事業》 【P.22 参照】 キャリア教育コーディネーター活用事業 18,071 千円 </div>
7 絆を育む学校づくり推進 事業費（新規） <u>重点事業・新規事業 5</u>	1,750	0	1,750	学校（園）と地域が互いに意見を出し合いながら、子どもたちの豊かな心の育成を目指して、地域に根ざした開かれた学校（園）づくりに努める。 対 象 校 : 幼 稚 園 2 園 1 園 100 千円 小・中学校 10 校 1 校 150 千円 （地域と共生する学校づくり推進事業費 2,250 千円）

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成 24 年度 当 初 予 算 額	平成 23 年度 6 月 現 計 予 算 額	差 引 増 減 額	内 容
8 へき地教育振興費補助金	千円 1,511	千円 1,773	千円 △262	1 「へき地 学びの絆」づくり事業費補助金 補助先：9 市町村 補助率：1/2 2 過疎地域スクールバス運営費補助金 対象台数：13 台 補 助 率：定額
9 児童生徒学習支援事業費	1,163	1,650	△487	ことばの学習活性化推進事業 外部人材を活用した学校や地域の取組により、小・中学校の児童生徒の読解力や豊かな言語能力の醸成を図るとともに、児童生徒の学習意欲や、教員の授業力の向上を目指す。 対象：8地域
10 あいち理数教育推進事業費	4,485	4,809	△324	理数教育の更なる充実と高大連携により愛知の科学技術教育をより一層発展させ、優れた人材を育成する。 さらに、「科学の甲子園全国大会」の愛知県予選として、「あいち科学の甲子園」を開催し、生徒の理数的能力の向上を図る。 あいち科学技術教育推進協議会 高大連携連絡会議 知の探究講座 あいち科学の甲子園（新規）
11 県立学校教育活動活性化推進事業費	5,755	8,180	△2,425	県立学校における意欲的な授業改善、スポーツ等を通して健全な心身を育むための取組、伝統文化や芸術教育を重視する活動、地域に根差した教育活動を支援し、県立学校全体の活性化を図る。 対象：16 高等学校、2特別支援学校

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成 24 年度 当 初 予 算 額	平成 23 年度 6 月 現 計 予 算 額	差 引 増 減 額	内 容
12 外国人児童生徒教育推進 事業費	千円 24,182	千円 24,496	千円 △314	語学相談員による巡回指導等 〔ポルトガル語〕 配置人員：5 人 配置場所：4 教育事務所 〔スペイン語〕 配置人員：2 人 配置場所：2 教育事務所
13 外国人語学講師配置 事業費	191,631	191,036	595	1 外国青年語学講師配置事業費 167,600 千円（167,761 千円） 人員：40 人 2 在県外国人語学講師配置事業費 24,031 千円（23,275 千円） 配置校数：延べ 35 校 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">再掲 《緊急雇用創出事業基金事業》 【P.22 参照】 外国人生徒等サポート事業 30,921 千円（27,105 千円）</div>
14 高等学校等奨学金貸付金	1,120,449	1,144,542	△24,093	経済的な理由により修学が困難な高校生に対して奨学金の貸付を行い、高等学校等における教育の機会均等に資する。 24 年度より所得基準の改正を行い、申請者及び各学校の負担の軽減を図る。 対象人員 国公立 1,412 人 私立・専修 2,286 人 貸与月額 国公立 18,000 円 私立・専修 30,000 円 所得基準 父母の市町村民税所得割の課税標準額の合計額 230 万円以下 (改正前：生活保護基準の 2.0 倍以内)